第91回有機合成化学協会関東支部シンポジウム～新潟シンポジウム～　講演プログラム　（並列版）

一般講演（発表10分、討論4分、交代1分）

【 11月28日（土）】

時刻	A会場（1階103講義室）			B会場（2階203演習室）			C会場（2階205/206演習室）		
PC接続 10:25–10:30	座長	河合英敏（東理大）		座長	齊藤亜紀夫（東農工大）		座長	森田瞬也（東理大）	
10:30–11:30	A01	芳香環が縮環した新規アザホスホールの合成と光学特性	（新潟大院自然、新潟大理）○唐沢優志、村山仁愛、中込寛章、俣野善博	B01	o-ニトロベンジル基の光脱保護反応における芳香環置換基効果と励起過程依存性	（神奈川大、日本栄養大）○飯田雄大、橋本征奈、赤井昭二、岩倉いずみ	C01	Deacetoxyalcyonin Acetate の合成研究	（新潟大院自然、新潟大工）○宮崎温也、関洋輔、星隆、鈴木敏夫
	A02	新規アザチアポルフィリンの合成、物性および分子変換	（新潟大院総合、新潟大院自然、新潟大理）○王煜伝、清水祐希、俣野善博	B02	ニトロベンジル型保護基の光脱保護及び超高速水素引き抜き反応における水の影響	（神奈川大、日本栄養大）○棚原瑠海、橋本征奈、赤井昭二、岩倉いずみ	C02	Lycospidine A の合成研究	（新潟大院自然、新潟大工）○鈴木泉稀、村山真知、星隆、鈴木敏夫
	A03	アゾベンゼン[2]ロタキサンの合成研究	（東農大院生命、東京科学大院物質理工、東農大生命）○最上凱太、高山翔、土屋伶太、中薗和子、矢島新、斉藤竜男	B03	炭素架橋オリゴフェニレンビニレンの光生成過渡種に対する溶媒効果	（神奈川大）○角明佑美、大友顕広、橋本征奈、辻勇人、岩倉いずみ	C03	Napyradiomycin C1における骨格構築のための合成研究	（東京薬大生命科学）○山口倫歌、中島昂大、村田佳亮、大好孝幸、伊藤久央
	A04	有機ラジカルを架橋配位子とするキラル磁性体の合成・構造・磁性	（城西大理）○秋田素子	B04	アルコールの光PCETとβ開裂を介したジフルオロアルキルラジカルの生成	（東京科学大IIR生材研）○濱野航大、細谷孝充、隅田有人	C04	Irpetone Bにおける三環性骨格構築のための合成研究	（東薬大生命科学、東海大工）○西幸祐、川本諭一郎、大好孝幸、村田佳亮、伊藤久央
11:30–12:35	昼食休憩								
PC接続 12:35–12:40	座長	網井秀樹（群馬大）		座長	木村力（東理大）		座長	若森晋之介（東農大）	
12:40–13:40	A05	モノイミン架橋型ロタキサンおよび[n]カテナンの構築におけるイミン架橋型スレッディング効率の影響	（東理大理）○山本花香、呉諭勳、土戸良高、河合英敏	B05	三級アミン触媒を用いた不斉臭素化反応によるα-アルキニル-α-ブロモアルデヒドの合成	（東農工大院工）○時田稜汰、横山直紀、加納太一	C05	Penifulvin A の合成研究	（新潟大院自然、新潟大工）○三澤康太、大島未紗起、星隆、鈴木敏夫
	A06	ベンジリデンマロナミドおよびアントラキノニリデンビスマロナミド誘導体の合成と水素結合性有機構造体 (HOF) の構築	（東理大理）○小倉三佳、志田明依、土戸良高、河合英敏	B06	光学活性α置換グリシドアルデヒドとメルドラム酸との反応による不斉四級炭素の構築	（東農工大院工）○野村至、加納太一	C06	Dichrocephone A の合成研究	（新潟大院自然、新潟大工）○佐藤龍空、金子健太郎、星隆、鈴木敏夫
	A07	クラウンエーテルと二級アンモニウム塩の会合挙動とカテナン形成の関係	（新潟大院自然）○野地菜月、岩本啓	B07	キラルリン酸を用いた窒素上無置換トリフルオロメチルケトイミンに対するエナンチオ選択的アリル化反応	（学習院大理）○田村聡汰、有賀紅葉、内倉達裕、秋山隆彦	C07	光駆動型骨格転位反応を基盤とするグラヤノイドの合成研究	（早大院先進理工）○本間集、吉川辰之介、羽根陸、小田木陽、山口潤一郎
	A08	水素結合による自己会合を指向した[3]カテナンの分子設計と合成	（新潟大院自然）○岩野結衣、岩本啓	B08	光学活性ビスイミダゾリジンピリジン配位子を用いたフェノール類の不斉Friedel-Crafts反応における位置選択性制御	（千葉大院理）○小林すみれ、Wu Yue、荒井孝義	C08	Eucalyptal Aの全合成に向けた官能基導入法の検討	（東理大院薬）○埜田ゆかり、井ノ上陸斗、森田瞬也、内呂拓実
PC接続 13:45–13:50	座長	秋田素子（城西大）		座長	岩倉いずみ（神奈川大）		座長	大好孝幸（東京薬大）	
13:50–15:05	A09	分枝OEG鎖を有する両親媒性低分子ゲル化剤の刺激応答性と薬物放出機能	（山形大院理工）○平尾朱理、伊藤和明	B09	1-クロロビニルp-トリルスルホキシドを用いたγ-クロロカルボン酸エステルの合成と環状化合物への変換	（東理大院理）○岩田歩実、高瀬知英、服部芳明、木村力	C09	フロシンの全合成	（東農大生命）○榛葉絵理香、勝田亮、石神健、若森晋之介
	A10	フェナシル基を持つ両親媒性ビオロゲン誘導体の合成と多重刺激応答性	（山形大院理工）○滋野玲音、伊藤和明、成澤愛菜、伊藤智博	B10	炭酸エステル骨格を有するアルキルマグネシウム種の調製と環化反応	（東理大院理）○中澤隆誓、豊田卓宏、山口彩、木村力	C10	光親和性標識プローブ合成のための新規ジアジドビルディングブロックの開発	（東京科学大IIR生材研）○Seohee Park、田口純平、木村洸太、細谷孝充
	A11	スマネン誘導体を用いたCOFの合成とCO_2吸着特性	（阪大院工、阪大ICS-OTRI、JSTさきがけ）○池辺翔真、的場涼介、鈴木充朗、焼山佑美、櫻井英博	B11	光で駆動する2-アルキリデンシクロブタノンとボロン酸エステルの分子間カップリング	（学習院大理）○林洋一郎、河野大誠、柴崎瑛士郎、増田涼介、草間博之	C11	オキサジアジノンへの二重アライン付加による効率的アントラセン合成法の開発	（明治薬大）○和里田凌、伊藤元気、飯塚俊介、丸山瑳希、樋口和宏、杉山重夫
	A12	トリオキソスマネンへの電子供与基導入が発光特性に及ぼす影響	（阪大院工、阪大ICS-OTRI、JSTさきがけ）○坂本洋佑、焼山佑美、櫻井英博	B12	共役アルデヒドとホモシンナミルアルコールの特性を活かした新規カスケード反応	（工学院大先進工）○濱田創太、榎本りか、南雲紳史	C12	二重redoxプロセスを介した窒素原子α, β位二重C(sp^3)–H結合官能基化によるCF_3基置換キナゾリン合成	（東農工大院工）○的場大洋、山岸亮介、高須賀(川崎)智子、森啓二
	A13			B13			C13	ハロゲン結合／水素結合供与型ハイブリッド触媒による二酸化炭素固定化	（千葉工大院工、千葉工大工、武蔵野大薬）○千葉結生、五所凌介、山岡桃子、吉越裕介、穴田仁洋、末木俊輔、原口亮介
	特別講演：S会場（1階101講義室）								
特別講演1 15:15–16:15	座長	岩本啓（新潟大）							
	S01	大栗 博毅（東京大学大学院理学系研究科 教授） 「天然物の骨格多様化合成による新機能創出を目指して」							
特別講演2 16:25–17:25	座長	俣野善博（新潟大）							
	S02	杉野目 道紀（京都大学大学院工学研究科 教授） 「不斉増幅触媒反応の新パラダイム」							
19:30–	**懇親会**（会場：Dining＆Lounge Largo（ラルゴ））								

【 11月29日（日）】

時刻	A会場（1階103講義室）			B会場（2階203演習室）			C会場（2階205/206演習室）		
PC接続 8:55-9:00	座長	上野聡（東京工科大）		座長	服部寛之（東理大）		座長	廣瀬友靖（北里大）	
9:00-10:00	A14	新規ジベンゾトリアザボルフィリン誘導体の合成、物性および環縮小反応	（新潟大院自然、新潟大理）○桑原華緒璃、俣野善博	B14	ホスファジド形成を利用したアジド基の選択的還元	（東理大院先進工）○安田貴裕、吉田優	C14	ルイス酸を用いた2-アミノベンゾニトリルと不飽和炭化水素類からの4-アミノキノリン合成	（東理大創域理工）○長谷川愛弥、山内柊二、石田健人、坂井教郎
	A15	5-モノアザボルフィリン14族金属錯体の合成と物性	（新潟大院自然、新潟大理）○佐々木幹太、俣野善博	B15	トリチルカチオン発生とヒドリド引き抜き反応を制御した炭素−フッ素結合の選択的官能基化	（東理大院先進工）○藤本誠也、大平佳代子、吉田優	C15	ダブルマンニッヒ反応を利用したジベンゾアザシクロノニン類の合成およびクリック反応性の調査	（工学院大院工）○金田眞紘、大野修、坂田優希
	A16	スルホニウムエノンの合成とその反応性に関する研究	（明治薬大）○千葉陸翔、中村俊介、矢崎花菜子、伊藤元気、樋口和宏、杉山重夫	B16	フッ化ジルコノセン、ヒドロシラン、ジスルフィドを用いたアルキンのヒドロチオール化反応の開発	（東理大創域理工）○小倉大知、石田健人、坂井教郎	C16	テトラデヒドロSondheimerジイン等価前駆体の合成研究	（東京科学大IIR生材研、工学院大先進工）○金澤太亮、坂田優希、細谷孝充
	A17	2,3ビスシリルシクロプロパノールとアルデヒドのヒドロキシアリル化反応による多官能基化ビニルシラン類の合成	（明治薬大院薬、スペラファーマ）○湯本礼生、園田遥奈、大類彩、田湯正法、中井啓陽、山野光久、齋藤望	B17	窒素ー硫黄結合を有する基質とジフルオロカルベン前駆体であるクロロジフルオロ酢酸ナトリウムを用いたカルバモチオエステル誘導体合成法	（東理大創域理工）○二瓶丈司、石田健人、坂井教郎	C17	可視光照射下チオキサンチリウム触媒を用いた2-(ヒドロキシジフェニルメチル)フェノールから2,2-ジフェニルベンゾジオキソールの合成と添加剤効果	（横浜国大院環境情報）竹田裕翔、中田翔、湯山泰平、○星野雄二郎
PC接続 10:05-10:10	座長	伊藤元気（明治薬大）		座長	細谷孝充(東京科学大)		座長	星野雄二郎（横浜国大）	
10:10-11:10	A18	ケトンと有機ホウ素試薬とのルテニウム/ルイス酸協働触媒カップリング反応	（東京工科大院工）○江平大樹、川原立幹、畠山浩平、上野聡	B18	遷移金属触媒による水を水素源としたアシルホスフィンの炭素-リン結合の組み替えを伴うアルデヒドへの変換	（東理大創域理工）○二荒耀、岡本麻由、丹羽天音、木内駿吾、中山泰生、服部寛之	C18	C−Hマクロアリール化を基軸とした非典型環状ペプチドの全合成	（北里大院感染制御、北里大大村研）○岩澤一希、中原大生、千成恒、廣瀬友靖
	A19	Crophos系配位子を用いたパラジウム錯体の合成と鈴木-宮浦カップリング反応	（横浜国大院理工、北興化学工業）○佐藤亜月、中山晴翔、竹歳絢子、山口佳隆、川村崇人、鈴木健太、隈元信満	B19	遷移金属触媒によるホスファカーボネートとハロアレーンを用いた炭素−リン結合形成法の開発	（東理大創域理工）○戸井田陸冬、中山泰生、服部寛之	C19	C−Nアトロプ異性鎖状チオイミドにおける特異な回転挙動の一般性	（芝浦工大工）○石毛將暉、青山昌平、南部明花、北川理
	A20	アルキニルアリールスルホキシドのメタルフリーな酸素移動環化反応	（東農工大院工）○岩浪悠人、坪内彰、齊藤亜紀夫	B20	触媒的ベックマン転位におけるニトリリウムイオン中間体のシアン化物イオンによる捕捉	（東理大創域理工）○藤浦楽、石田健人、坂井教郎	C20	高い回転安定性と強力な抗MRSA活性を有するC－Nアトロプ異性キナゾリノンの創製	（芝浦工大工）○中村洸友、王煜翔、飯島和、大森優輝、北川理
	A21	新規ジボロン酸無水物触媒による不飽和カルボン酸の化学選択的脱水縮合アミド化反応の開発	（日大文理、千葉大院教育）○広田留美、堀文仁、渡邉康平、西依隆一、嶋田修之	B21	インジウム/ヒドロシラン触媒系を用いた炭酸エステルの還元的切断によるシリルエーテルの合成	（東理大創域理工）○小川浩平、石田健人、坂井教郎	C21	生体寛容性ルイス酸触媒を用いた血中内での生物活性分子の合成	（東京科学大物質理工、理研開拓研）○熊倉蓮、橋床亜伊瑠、張宗哲、田中克典
	特別講演：S会場（1階101講義室）								
特別講演3 11:25-12:25	座長	鈴木敏夫（新潟大）							
	S03	荒井 孝義（千葉大学大学院理学研究院 教授） 「ハロゲンネットワークの構築：ハロゲンの構造、機能、そして協働」							